



女性協議会

# 女性協拡大常任委員会 多岐にわたる 女性問題を議論

3月12日(土)に東京・民放労連本部の会議室で、民放労連女性協拡大常任委員会が開かれました。会議には全国の地連の女性メンバーら一三人が参加し、民放労連の赤塚オホロ中央執

行委員長も出席しました。女性の活躍を推進する女性活躍推進法が成立し、すでに4月1日から、労働者三〇一人以上の大企業は、女性の活躍推進に向けた行動計画の策定などが新たに義務づけられています。その前後ともいうべき日程での開催となりました。

ある労組では周囲に理解がなく、子どもをもうけた女性社員の場合は内勤業務などに回され、子どもを産みたいが現場で働きたい社員は、産むことを憚られている空気があるとの報告がありました。また、託児所に関するアンケートをした労組もあり、子どもを育てながら働くことの意義・方法・ワークライフバランスについても熱く語られました。

3月5日(土)アクロス福岡において、九州地連女性協による「春を呼ぶ女性をつどい」が開催されました。会場には九州各地の民放で働く女性たちが集まり、職場の抱える問題点や、仕事・プライベートの悩みなど、ざっくばらんな雰囲気でした。

ある単組からは、毎月のように発令される人事異動の影響で職場に混乱が生じており、会社に対し「最低でも三年は一つの部署に所属させること」という要求をしたそうです。また、別の単組の女性組合員からは、飲み会から「女性先輩から「女性が結婚後も仕事を

するのには反対だ。君がそうしたら許さない」というニュアンスのことを言われたとの報告も。いずれも他単組との交流があればこそ「それはおかしい」と声を上げることができず、自



九州各地から集まり交流する貴重な機会

分の職場しか知らなければ「それが普通なんだ」と思っただかもしれません。午後からは、九州大学助教の佐藤剛史先生をお招きし、ワークショップスタイルの記念講演を開催しまし

た。テーマは「幸せになるための自分探し」。自分の人生を構成する重要な要素を書き出し、それを現実さ

定を明確にする作業を行いました。仕事に向き合う際

の課題を自らあぶりだす

た。テーマは「幸せになるための自分探し」。自分の人生を構成する重要な要素を書き出し、それを現実さ

定を明確にする作業を行いました。仕事に向き合う際

の課題を自らあぶりだす

た。テーマは「幸せになるための自分探し」。自分の人生を構成する重要な要素を書き出し、それを現実さ

定を明確にする作業を行いました。仕事に向き合う際

の課題を自らあぶりだす

●女性協 URL <http://www.minpororen.jp/women/index.html>

26日(日)に沖縄県男女共同参画センター「ていりる」での開催となります。沖縄大会のテーマは「なまやさ！命どう宝〜今こそ考えるときLife&Peace〜」です。基調講演には映画監督の三上智恵さんをお招きし、放送局の契約アナウンサー時代に組合

を立ち上げた経験や、取材を続けている名護市辺野古の新基地建設問題などについて伺います。また、分科会では、働く女性に優しい料理教室や人材育成の講座など、普段の生活にいかせ

みなさまのご参加、お待ちしております。

「セルフコーチングノート」も実践。仕事に関する七〇の質問に答えることで、今抱えている課題と対策を自分の中から引き出すことができました。

例年「春を呼ぶ女性をつどい」は、自分の職場の中だけでは気づけないことや知らなかったことに出会う貴重な機会。懇親会も非常に盛り上がり、パワーみなぎる会となりました。

「セルフコーチングノート」も実践。仕事に関する七〇の質問に答えることで、今抱えている課題と対策を自分の中から引き出すことができました。

例年「春を呼ぶ女性をつどい」は、自分の職場の中だけでは気づけないことや知らなかったことに出会う貴重な機会。懇親会も非常に盛り上がり、パワーみなぎる会となりました。

**第53回民放労連 全国女性をつどい in 沖縄**

**なまやさ！命どう宝**  
～今こそ考えるときLife&Peace～

【日時】二〇一六年六月二十五日(土)、二十六日(日)

【会場】つどい 沖縄県男女共同参画センター「ていりる」交流会 ロワジールホテル&スパタワー那覇

【基調講演】三上智恵さん(ジャーナリスト、映画監督)

【内容】一日目 分科会、交流会  
二日目 バスツアー

【参加費】全日程参加 一五〇〇〇円

【申込方法】民放労連女性協ホームページからお申し込み

【問い合わせ】民放労連沖縄地連 電話〇九八八六〇二〇五三